

戦争児童文学の金字塔・椋鳩十原作「マヤの一生」

室内管弦楽に乗せて朗読劇を開催

後援：新宿区/ 東邦音楽大学・短期大学

「朗読劇マヤの一生」実行委員会（東京都新宿区）は動物童話作家・椋鳩十原作の「マヤの一生」をモチーフにした朗読劇を2016年8月12日（金）に開催すると発表いたしました。日本児童文学の代表作の一つと言われる「マヤの一生」を室内管弦楽をバックに朗読劇として公演いたします。

作曲家小島佳男氏による、切なく哀愁に満ちた、それでいて愛情あふれる美しいメロディーが名作の朗読と共により一層の感動を与える構成になっています。

朗読は舞台女優の迫水由季氏が担当します。

音楽講師の派遣事業を首都圏で展開する株式会社ジュエル・ミュージックが、昨年8月に小島佳男氏と共に作成した室内管弦楽と朗読の為の組曲「マヤの一生」と題したCDが今回の室内管弦楽と朗読コンサートのきっかけになっています。

戦後から70年以上の月日が経ち、今では、日本がアメリカと戦争をしたという事実すら、若者の間では風化しつつある中、戦争の悲惨さと共に命の大切さを振り返るには最良の8月に、当「朗読劇」は、大きなきっかけ作りになるものと確信しております。

【開催概要】

日時：2016年8月12日（金）

時間：18時30分開演 18時開場

会場：新宿区立牛込笹塚区民ホール

- ・マヤの一生（椋鳩十原作）より抜粋朗読
朗読：迫水由季
- ・「室内管弦楽と朗読の為のマヤの一生組曲」
より全18曲
演奏：ジュエル・ミュージック室内管弦楽団



[料金] 前売り（全席自由）：大人 1,200 円（税込）中学生以下～4 歳以上 600 円（税込）

当日（全席自由）：大人 1,500 円（税込）中学生以下～4 歳以上 800 円（税込）

*ご入場は4歳以上

* 報道関係者は無料ご招待

■作曲者プロフィール

小島佳男

秋田生まれ。東京藝術大学作曲家卒業。同大学院作曲研究科修了。

作曲を池内友次郎、矢代秋雄、間宮芳生、高木東六の各氏に、
金沢希伊子氏にピアノを師事。器楽曲、室内楽曲、管弦楽曲を多数作曲。
主にバレエ曲が多い。近年は自作自演等の演奏活動も精力的に行っている。

（財）ヤマハ音楽振興会指導スタッフの後、東邦音楽大学大学院・同大学・
同短期大学一般楽理主任教授を経て現在、東邦音楽大学名誉教授、
アンサンブル“ル・ブルジョン”音楽監督。

■共催・協賛

【会社名】株式会社ジュエル・ミュージック

【所在地】〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-6-16 ユニオンビル 804

【代表者】代表取締役 高橋 淳

【事業内容】

- 音楽講師の派遣並びに紹介及び斡旋
- 演奏家の派遣
- イベントの企画運営

本件に関するお問い合わせ、取材依頼などは以下までご連絡ください。
「朗読劇マヤの一生」実行委員会 担当：丑山（ジュエル・ミュージック内）
TEL：03-3232-0661
Email：info@j-music.co.jp